

大籾支所管内より

## 家族を和ませるムードメーカー♪

飼い主：橋田 健三さん

ペット：ちゃこちゃん(10)

愛媛県で生まれ、10年程前に新たな家族として迎え入れた柴犬のちゃこちゃん。毛色が茶色く可愛い姿から「ちゃこ」と命名し、生後6か月で橋田家の一員になりました。

ちょっぴり臆病で大人しい性格のちゃこちゃん。普段は、自宅前の倉庫兼犬小屋で大好きなおもちゃで遊んだり、日向ぼっこをしたりのびのび過ごしています。

楽しみにしている散歩は、朝晩2回近所を歩きます。特にコースは決めず、ちゃこちゃんの気分に合わせて、気の向くままに散歩を楽しんでいます。雨が降るとあまり行きたがらないそうですが、健康のために日々の散歩は欠かしません。飼い主の健三さんは、「手はかかるけど、ちゃこがいることで家の中が和やかになる」と愛情を注いでいます。

本山支所管内より

## 元気で明るい仲良し姉妹

(右) 森下 琴羽ちゃん(8)

(左) 葵羽ちゃん(6)

ペット：エルちゃん(9)

愛犬エルちゃんと一緒に写真に写る琴羽ちゃんと葵羽ちゃんは、運動が大好きな活発な姉妹。2人ともエルちゃんのこと大好きでとても可愛がっています。

ドッチボールや、バドミントンなど身体を動かして遊ぶことが大好きな姉の琴羽ちゃん。バドミントンは父親に習い、腕を磨いています。練習の成果もあり、少しずつ上達しているそうです。妹の葵羽ちゃんは、4月に小学校に入学した新1年生！運動神経抜群で走るのも速く、お猿さんのようによく色んな所に登ります。動物が大好きで、動物園に行ったら目をキラキラさせて餌をあげたり小動物を抱っこしたりしています。

ご両親は「これからも元気で明るく、困っている人がいたら助けてあげてね」と2人を見守っています。

日章支所管内より

## 父の背中を追いかけて

池 裕視さん(26)

小さい頃から手伝いをしていたこともあり、大学卒業を機に親元就農した裕視さん。県外の大学に進学しこれからの道を模索する中、「帰ってきて手伝ってほしい」という祖父の思いを知りました。就職活動中に決意が固まり帰高後すぐに就農。家業を手伝い始めました。

現在、父親に習いながら約30ヘクタールでよき恋美人やコシヒカリ、もち米などを栽培しています。田植えや稲刈りの時期は忙しく、ゆっくり休む間もありませんが、「仕事は苦ではない」と話します。

家族経営のため、気兼ねなく仕事ができることに農業の魅力を感じている裕視さん。季節や天候に合わせた水の管理など「一人で全部できるようにしたい」という目標を掲げ、技術の向上に努めています。



## 健康のために無理なく楽しんで！

山本 佐代さん(71)(左から3人目)

『ごとおち市』スタッフのみなさん

南国市十市で柿や文旦などの果樹を中心に、自家消費用の野菜を栽培している佐代さん。兼業農家から、退職を機に本格的な家業を手伝い始めました。栽培した果樹や野菜は、直販所『ごとおち市』に出荷。果樹の管理は旦那さんと二人三脚で行っています。

自宅前の畑では、カボチャやナス、トマトなど季節の野菜を栽培。消費者に新鮮な野菜を食べてもらいたい、管理から収穫、袋詰めにも気を配ります。

「健康のために、無理なく楽しんでやっている」と笑顔の佐代さん。時には目の前で商品が売れるという嬉しい経験もあったそう。直販所の出荷会員やスタッフとの交流も楽しく刺激ももらっており、「これからもできる範囲で続けていきたい」と意気込んでいます。

## 地域活性化のために

### 頑張っています！

川村 光正さん(66)

「少しでも地域の力になればという思いで続けてきました」と話すのは、地元で開かれるイベントや体験教室に携わり、尽力されている川村光正さん。休校となった小学校を改修した体験型宿泊施設『汗見川ふれあいの郷清流館』のスタッフとして長年勤務し、宿泊者との交流を通して地域の良さを伝えています。

豊かな自然を求めて県内外から多くの人々が訪れる清流館。以前、東京から来た小学生が帰り際に「もう1晩泊まりたい」と言うほどの魅力で溢れています。透き通った汗見川とおもてなしで出迎え、宿泊客に気持ちのこもったサービスを提供している光正さん。「少子高齢化で色んな事が続けにくい状況ではあるが、地域活性化の為に頑張りたい」と意気込みを語ります。

十市支所管内より



本山支所管内より



# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



手作りの温かい食事を提供する真辺さん

## 1 れいほく地区

### 牛のうどん屋さん 合宿生に食事提供



J A高知県女性部れいほく地区で活動する目的別グループ「牛のうどん屋さん」は、土佐町で強化合宿を行う武庫川女子大学カヌー部の学生やコーチに食事を提供しました。

同部の学生やコーチ32人は、3月1日から17日までの日程で合宿を行っており、牛のうどん屋さんによる食事提供は、11日～17日の一週間。地域特産の和牛「土佐あかうし」を使った「あかうしカレー」や米粉のスイーツなど、栄養バランスを考慮した手作りの昼食と夕食を振舞いました。

13日の昼食は、炊き込みご飯、鶏の青のり天、ヤーコンのきんぴら、味噌汁。この日は、メンバー3人が協力して18人分の食事を準備しました。昼時になるとお腹を空かせた学生が集まり、交流を深めました。学生からも「栄養満点でどれも美味しかった」と大好評のランチ。同部の薦田遥コーチは「昨年に引き続き、食事を作ってもらいたい。学生たちも毎日の美味しいご飯を楽しみに練習に励んでいる」と感謝していました。

## 2 土長地区管内

### 女性部通常総会、各地区で開催！



各地区で開かれた女性部通常総会

J A高知県女性部南国市地区は3月16日、第5回通常総会を開きました。2年ぶりに実開催で行われた総会には、女性部員46人とJ A役員らが出席。令和4年度の事業報告や収支決算書など3議案を決議し、原案通り可決・承認されました。

2年に1度の役員改選では、前期に引き続き南国市地区部長に久礼田支部の坂本栄子さん、副部長に三和支部の楠瀬理枝さん、大篠支部の窪田理佳さんが選出されました。

役員改選では、長年れいほく地区の女性部の部長を務めた川井由紀さんが退任され、新たに本山支部の真辺由香さんが選出されました。真辺さんは「地域の方々のつながりを大切に、みんなで楽しく活動できるようにしていきたい」と挨拶。女性の参画、地域の活性化に向けて部員らに協力を呼びかけました。

## 3 れいほく地区 中国四国ブロック 和牛改良組合育成強化研修会



牛の見方を学ぶ参加者

畜産の振興や良質な和牛生産を目指す全国和牛登録協会は3月6、7日の2日間、「令和4年度中国四国ブロック和牛改良組合育成強化研修会」を開きました。中国四国地方7県から生産者が参加し、講義や実習を通して和牛改良の知識や和牛の見方を学びました。

初日は、高知市の城西館で同協会の向井文雄会長理事が「これからの和牛改良の方向性」について講義。2日目には、嶺北家畜市場で実習が行われ、同協会の山口由紀総務部長から良い牛を見極めるポイントを学びました。管内からも多くの生産者が参加し、実践的な知識や技術の習得を図りました。

## 4 南国市地域 新入学児童に 「黄色い交通安全傘」寄贈



山本校長(左)に傘を手渡す恒石支所長(右)

土長地区は、今年の春に小学校に入學した新入学児童に「黄色い交通安全傘」と「横断旗」を寄贈しました。この取り組みは、J A共済連高知県本部が交通安全や被害者救援活動を目的に毎年行っている活動の一つです。

3月9日には、久礼田支所の恒石祐一支所長が南国市立国府小学校を訪問し、伝達式を開催。伝達式では、恒石支所長が同校の山本英明校長に入学祝いとして交通安全傘18本、横断旗5本を手渡ししました。

土長地区全体の新入学児童は425人で、今年度は管内20校に横断旗100本と傘が送られ、新たな門出を祝いました。

## 5 れいほく地区 土佐のおきやく2023出店



多くの来場客で賑わった「土佐のおきやく2023」

J A高知県れいほく営農経済センターは3月11、12日の2日間、高知市の中央公園で開かれた「土佐のおきやく2023」に出店し、土佐あかうしの牛串を販売しました。イベントでは、2日間で1080本の牛串を販売。れいほく地域が誇る土佐あかうしの魅力を発信しました。

高知市内のさまざまな場所で3月4日～12日まで開催された「土佐のおきやく」。4年ぶりとなった通常での開催に多くの来場客で賑わいました。ステージでは、高知家10周年を記念したライブやよさこい囃子踊りなどが披露され、家族や友人とお酒や料理を囲み楽しんでいました。

## 6 南国市地区 お米かるた寄贈



お米かるたを楽しむ児童ら

米の消費拡大を目的に全農が作成する食味マップの第2弾として、各都道府県の精米袋に着目して作られた「お米かるた」が、南国市立長岡小学校に寄贈されました。3月14日に同校で寄贈式が開かれ、J A職員から同校の5年生に「お米かるた」39部が手渡されました。

寄贈式後には、早速かるたを広げ学習児童らは「色々な県のお米のことが書かれていて楽しかった」と喜んでいました。

同校では、田植えや稲刈りなど、総合的な学習の時間を使って積極的に「お米の学習」を取り入れており、寄贈されたかるたは今後5年生の学習で使用していくそうです。

# えいのう〜

役立つ! 得する! 情報

れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課 0887-82-2803

## 水稻の栽培管理について

病害虫の発生は天候に大きく左右されます。気象の変化に十分に注意してください。防除は、品質低下の原因になるいもち病、カメムシ類を中心に注意して行いましょう。

### 水管理

- ◎気象状況を確認しながら水管理を行いましょう。
- ・田植え直後は、3~4cm位の深水で苗を保護し、活着後は、2~3cmの浅水で分げつ発生を促す。
- ・1株あたりの茎数が25本程確保できたら、田面に亀裂が入る程度に落水を行う。(中干し)
- ・中干し後は、灌水と落水を交互に繰り返し根をしっかりと張らす。
- ・収穫時期になると収穫作業に支障をきたさない範囲で落水を行う。

### 穂肥の施用

- ◎穂肥は食味や充実した籾を確保するために重要な役割を果たします。
- ・穂肥の時期は出穂20日前になると、幼穂が3mm程度になり、この時期に生育状況みて施用する。

本田殺虫・殺菌剤

症状	形状	品名	使用量(10a)	使用時期	使用回数
いもち病	粉剤	ブラシン粉剤DL	3~4kg	収穫7日前まで	2回以内
稲こじ病	水和剤	ブラシフロアブル	1,000倍	収穫7日前まで	2回以内
いもち病	粒剤	コラトップ粒剤5	3~4kg	葉いもち初発10日前~初発時 穂いもち出穂30日前~5日前まで	2回以内
ウンカ類 カメムシ類	乳剤	トレボン乳剤	1,000~ 2,000倍	収穫14日前まで	3回以内
ウンカ類 カメムシ類	水和剤	キラップフロアブル	1,000~ 2,000倍	収穫14日前まで	2回以内
いもち病・紋枯病 稲こじ病 ウンカ類・カメムシ類	粒剤	ゴウケツ モンスター粒剤	3kg	出穂5日前まで 但し、収穫45日前まで	1回以内

※農業使用時は必ず農薬のボトルや袋のラベルを確認し、登録内容や有効期限の内容に従って使用して下さい。



稲こじ病

クモヘリカメムシ

## GAP 掲示板 vol.36 れいほく地域

### 「出荷調製場所の掃除について」

収穫が始まるまでに、収穫物を入れるコンテナや、調製場所の清掃・整頓を行いましょう。品質トラブルのリスクを下げるのと同時に、効率的な作業にもつながります。収穫が始まってからも作業の前後には清掃を行い、清潔な作業場を継続させましょう。



南国市地域より

南国営農経済センター 営農指導課

088186312415

## 水稲除草剤使用時の ご注意

背負動力散布機を使った水稲の除草剤(粒剤)の散布による、周辺作物へのドリフト事故が複数報告されています。

散布機によって生じた飛まつは、風によって容易に飛散します。飛散した剤が、ハウス開口部(サイド、天窓等)から侵入し、循環扇によってハウス内全体に広がることで野菜に薬害を引き起こし、補償問題になった事例もあります。

背負動力散布機を使用する際には、エンジンの回転数や風向きを考慮するとともに、隣接するハウス野菜や露地野菜の生産者への声掛けを行うなど、ドリフト事故が発生しないように十分注意してください。また、葉物野菜等のドリフトの危険性が高い作物が周辺にある場合は、特に注意が必要です。ジャンボ剤豆つぶ剤等の使用により、周辺野菜に影響が及ばないように工夫をお願いします。

併せて、非選択性除草剤の畦畔への使用についても誤って生育期間中の稲に飛散してしまう被害報告がされています。散布の際は稲に飛散しないよう十分に注意して行いましょう。



## 農薬使用に関する注意

県内河川において、3月に農薬による魚類へい死事故が発生しました。

過去にも同様の事例が複数発生していることから再発防止のため、農薬の使用・廃棄(および保管)に関して、左記の事項について、徹底をお願いいたします。

①購入時  
・容器・包装のラベルの表示事項の確認。

②使用時  
・使用基準を遵守し、ラベルの表示事項を確認し、使用する。  
・散布液が残らないよう薬液量を調整し、ほ場内で使い切る。  
・土壌や作物からの流入を考慮し、降雨や強風時の散布は控える。

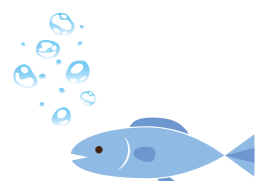
③使用直後  
散布残液(又は残留物)を河川等に流入させないために次の対策を講じる。  
・防除器具や装具を河川等で洗浄しない。また、洗浄した水を河川等に流さない。

④容器・包装の処分  
・空容器・包装は薬液の調整時または防除器具の洗浄時に薬液タンク内で洗浄する。  
・作物が植え付けられていないほ場の土壌に洗浄液の処理場を設け、土壌浸透させる。

⑤保管管理  
・飛散や漏れのないよう対策を講じる。



南国営農経済センター 営農指導課 近澤 廣哉



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

ニユースから特集まで一冊に色々な情報が詰まっています。読み応えがあります。オススメのメロンスイーツ特集がとっても美味しそうで、載っているお店に行きたくまりました。子どもも「美味しそう」と一緒に楽しく見ました。

(十市支所・26歳)

是非、誌面に紹介されているお店に足を運んでみてください！こだわりのメロンスイーツ♡どれも美味しそうでした。メロンスイーツ制覇したいです！

春になりましたね。吹く風も優しくなりませんが、日中は暑いと思うくらい気温が上がる日もあります。高知の春は短い！もう少し長く春を味わいたい気分です。大好きな梅のこの早く出ないかと心待ちにしています。

(久礼田支所・70歳)

季節はすっかり春ですね。春の味覚と言えば「たけのこ」。我が家の食卓にもたけのこの料理がズラリ。シャキシャキの食感と香りがクセになります♡短い旬を堪能しましょう。

カゴに盛られた生花の美しさに見とれています。珍しい花々ですね。

(長岡支所・82歳)

▼見ているだけで癒されますね！季節の移ろいや自然を身近に感じることができ、心も和みます。花のある暮らしいいですね！

やっぱり春ですね！気持ちもウキウキ♪百花繚乱楽しみます。

(大田口支所・64歳)

▼寒い冬が終わりを告げ、徐々に春を感じるようになりまし。広報活動を通して、今年はどうな出会いがあるのかウキウキ♪楽しみます！

うちんくの台所で紹介されていたレシピで早速作って食べました。作り易く、口当たりも爽やかでした。

(岡豊支所・63歳)

▼「うちんくの台所」では、手軽に作れる女性部さんのレシピを紹介しています♪これからはレシピを参考にしてみてくださいね。感想もお待ちしております！

メロンの種類もたくさんあり、それぞれのメロン農家さんがまるで子どもを育てるように丁寧に優しく愛情込めて栽培している様子が感じられました。収穫し、商品としてお店に出た時は購入しようと思えました。

(れいほく支所・65歳)

▼県内各地で、様々なメロンが栽培されています。特徴も品種によって異なり、生産者一人一人が愛情いっぱい育てているメロンを味わってみてください！



## 南国

### 令和5年度 米麦水分計点検

米麦水分計（ケット製ライスター）の点検を行います。希望される方は、水分計1台ごとに①支所名、②住所、③氏名を書いた名札をつけて、購買課又は最寄りの支所、営農渉外担当職員までお持ちください。県外メーカーのため、期日後のお申し込みはお受けできません。

**申込期日**

令和5年5月26日（金）

**対象**

ケット製水分計

**点検料**

未定（決定次第ご連絡します。なお、修理・部品交換は別途必要）

**お問い合わせ先**

南国営農経済センター購買課  
(TEL: 088-863-2413)

## 南国

### 直販所「かざぐるま市」「風の市」 新規加入者募集

南国市直販所「かざぐるま市」と「風の市」は、農産物と加工品（惣菜や菓子等）を出荷できる方を募集します。各支所に申込書を置いてありますので、希望者はお近くの支所、または南国営農経済センター組合員課までお申し込みください。

お申し込みがあった方には後日、加入説明会と生産履歴記帳講習会の日程をお知らせします。説明会は年間3回（6月、10月、2月）の開催を予定しております。上記の講習会に参加できない方は加入できませんので、予めご了承ください。

◀かざぐるま市▶

**資格** JA高知県女性部南国市地区女性部員

**募集品** 野菜、花卉、加工品（惣菜・菓子）、手芸品 等 **募集期間** 通年

◀風の市▶

**資格** 旧JA南国市管内並びに南国市管内（長岡・十市）含む組合員及び、その家族

**募集品** 野菜、花卉、加工品（惣菜・菓子）、手芸品、木工品 等 **募集期間** 通年

**お問い合わせ先** 南国営農経済センター組合員課 担当：楠瀬・千葉  
(TEL: 088-863-2416)